# 武　一　中

令和３年６月９日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ３－６号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/


# 読書嫌いを克服する方法

校　長　　中嶋　建一郎

６月１日の朝日新聞朝刊の読者の意見を載せる「声」欄に、東京都の１４歳の中学生の意見が載っていました。タイトルは「**読書嫌いを克服　三つの方法**」。皆さんの中にも読書が苦手な人がいるでしょう。思い返せば、私も中学生になったばかりの頃は、それほど読書が好きだったわけではありません。気になったので読んでみました。

投稿者は「**読書が嫌いだった**」そうです。「**長く小さい文字を読み続けるのが苦手だった**」。だから「**いつもさし絵の多い本ばかり読んでいた**」。そして三つの方法を教えてくれます。

一つ目は、「**映画の原作を読んだこと**」。投稿者は、映画が好きだったので、読んでみると「**苦も無く読めて、楽しかった**」と書いています。

二つ目は、「**読みすぎないこと**」。読みすぎると集中力が切れて、「**内容が頭に入ってこない**」。だから、「**一時に集中し、少しずつでもコツコツ読む**」ことを勧めています。

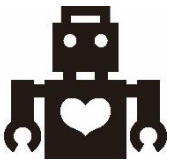
三つめは、「**朝読書を活用したこと**」。クラスにあるこの時間によって「**毎朝読むクセがついて本に慣れた**」ようです。

最後に「**本が苦手な人は、違う視点からどのようにしたら克服できるのか**」探してみてほしいと締めくくっています。

どうですか。参考になりそうですか？

ついでに私のお勧めする方法というより本を紹介します。

私は小学校６年生までは、マンガばかり読んでいて、本を読む習慣がありませんでした。読み始めのきっかけは、中学の国語の先生が授業で紹介してくれた本と作家です。「ボッコちゃん」という作家・星新一の本、ＳＦのショート・ショートです。



ＳＦ（エス・エフ）は、サイエンス・フィクションの略で空想科学小説のことです。タイムマシーンやロボットなどの未来の話が多いです。

ショート・ショートというのは、とても短い小説のことです。

私は、これにはまりました。私も先ほどの中学生と同じように長い小説が苦手でした。登場人物が多かったり、場面がどんどん変化したりする話についていけませんでした。でも、このショート・ショートは１ページで終わる話もあるのです。夜、布団に入って寝る前に読む。そんな習慣がつきました。そのうちに徐々に長い話も読めるようになっていきました。星新一の本は一中の図書館に６３冊あります。

朝読書の様子を見ると本を読むのが得意な人や好きな人が多いようですが、実はそうでもないという人には、特にお勧めです。

８日（火）放送朝礼より

## 【 令和３年度　第７５回　体育祭「飛竜乗雲」結果 】　＊色別対抗　優勝　緑（Ｂ組）

**＜第１学年＞　　優勝　緑（Ｂ組）**

・学年種目　１位（Ａ）、２位（Ｃ）、３位（Ｂ）　・学級対抗リレー女子１位（Ｂ）、２位（Ａ）、３位（Ｃ）

・全員リレー　１位（Ｂ）、２位（Ａ）、３位（Ｃ）　・学級対抗リレー男子１位（Ｂ）、２位（Ｃ）、３位（Ａ）

**＜第２学年＞　　優勝　赤（Ａ組）**

・学年種目　１位（Ｂ）、２位（Ａ）、３位（Ｃ）　・学級対抗リレー女子１位（Ａ）、２位（Ｂ）、３位（Ｃ）

・全員リレー　１位（Ａ）、２位（Ｃ）、３位（Ｂ）　・学級対抗リレー男子１位（Ａ）、２位（Ｂ）、３位（Ｃ）

**＜第３学年＞　　優勝　青（Ｃ組）**

・学年種目　１位（Ｃ）、２位（Ａ）、３位（Ｂ）　・学級対抗リレー女子１位（Ｃ）、２位（Ｂ）、３位（Ａ）

・全員リレー　１位（Ｂ）、２位（Ｃ）、３位（Ａ）　・学級対抗リレー男子１位（Ｃ）、２位（Ｂ）、３位（Ａ）

**＜みんなで JUMP＞　１位（３Ｃ）、２位（２Ｂ）、３位（１Ｂ）**

開会式

個人種目

応援

１学年種目

２学年種目

３学年種目

全員リレー

ソーラン節

ダンス

みんなで JUMP

学級対応リレー

係仕事

☆ＰＴＡに受付や警備、Ｖ中会にテント設営や片づけのご協力をいただきました。

支えてくださった すべての皆様に感謝いたします。